

# とんとんとん とんかぶり

作 牧田ジュンイチ  
演出 十文字律子

しらかわ演劇塾第7回公演

2023年

2月24日(金) 19時

25日(土) 14時—18時30分

26日(日) 11時—15時

※開場は開演の30分前

白河文化交流館「ミネス

小ホール

白河市会津町1-17

出演 和知澄子

牧田純一

柳沼良平

妹尾美由紀

和知健明

鈴木美伸

本郷貴大

池田拓海

東風谷美佳

伊勢薫子

斎須紗知子

平山桃子

和知来歩

入谷凜

南條光咲

穂積祐果

戸倉望々子

村上輝

和知明練

眞壁華

畔上品風

大河内陽

眞壁岳



主催

しらかわ演劇塾

共催 白河文化交流館「ミネス

（指定管理者NPO法人カルチャーネットワーク）

後援 白河市教育委員会



芸術文化振興基金

# これは 抑圧の 時代に 咲いた 愛の物語



スタッフ

作 牧田ジュンイチ  
演出 十文字律子  
照明 古賀裕一郎 (有) ライズ  
音楽 あんだんこ  
音響操作 渡邊善幸  
衣装 大河内洋子  
舞台監督 大河内陽  
舞台美術 櫻岡史行  
制作 大河原敬  
宣伝美術原画 しらかわ演劇塾  
ススキヨシカズ  
チラシデザイン ダルライザーブランニング

## 青い目の人形

昭和2年(一九二七年)、日米親善のためアメリカから日本全国各地に贈られた「青い目の人形」。その後太平洋戦争が始まり、青い目の人形は敵国の人形として葬られることになりました。そんな中、善意の人に守られ生き残った人形達がいたのです。この物語は、白河第二小学校に残る人形「ベティ・ジェーン」から着想を得て書き下ろした、当時の国民学校を舞台とした物語です。

戦争の激しくなってきた昭和一八年。恩師である田中校長の計らいで、代用教員として故郷に戻ってきた美代子が見たのは、戦時下ですっかり様子の変わってしまった学校だった。徹底した管理社会の中、大本営発表を是とした隣組の同調圧力、戦傷者となった幼馴染、そして抑圧される子どもたちの生活。「子どもたちの笑顔を取り戻したい。」そんな当たり前の思いを強くする美代子だった。

区分	当日料金	前売り料金	チケット料金
一般	2,000円	1,800円	
25歳以下	1,500円	1,300円	
高校生	1,000円	800円	
中学生以下	800円	500円	
高校生ペアチケット	×	1,000円	
親子ペアチケット	×	2,000円	

全席自由

発売日 1月7日(土) チケット取扱 コミネス窓口 (9:00-20:00 火曜休館) しらかわ演劇塾関係者

託児のご予約承ります  
当日の一回予約でOK

